

令和3年度 進路だより

わくわくワーク

第5号

令和4年3月11日
富山県立しらとり支援学校
進路支援部

木々や花が芽吹き始める様子を、春の訪れを感じる季節となりました。今回は、3学期に行われた本校の進路支援に関する活動や高等部3年生の進路先等についてお知らせします。

「第2回インターンシップ推進委員会」(1月19日(水)開催)

インターンシップ推進委員会は、児童生徒一人一人に応じたよりよい進路支援に向け、企業や障害福祉関係者などの校外から専門の委員を交えて意見交換を行う委員会で、年2回開催されます。

第1回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から紙面報告となり、委員の助言については第3号進路だよりでご報告させていただきました。

第2回は、学校から昨年度の卒業生の進路先やアフターケアの状況、高等部第2回就業体験の評価の課題、高等部卒業後の課題などについての意見交換を行いました。各委員からいただいた意見を一部紹介します。

Q：学校在学中に準備しておけばよいことは何でしょうか。

A：①まず心身が元気であることが大前提だと思う。②次に集団にいることに抵抗をもってしまうと就労に影響することがあるので、集団に慣れていくことが大切。③そのために、本人の好きなこと、嫌いなこと、得意なことなど、本人のキーワードになることを知り、本人に合わせて丁寧にアセスメントを行い、感覚的な支援ではなく第三者にも分かるような客観的な支援の在り方を明確にしていくことが大切である。

Q：A型事業所、B型事業所それぞれの事業所で身に付けておくよいことは何でしょうか。

A：事業所の管理責任者は、「毎日出勤できること」を求めている。A型事業所は雇用契約を結んで働くことになるので、時間を守って毎日出勤できることが大切である。そのためには自己管理、健康管理も必要になってくる。

Q：生活介護や入所施設は、定員がいっぱいと聞いたが、高等部卒業後から利用したい場合、どの段階からどのように動いていけばよいか。

A：小さい時から、いろいろな障害福祉サービスを使っておくことで、本人の経験値も上がっていき、いざという時に適応できるのではないかとと思われる。相談員には、入所を考えていることやグループホームに入りたいことなどを言い続けることが大切であり、障害福祉サービスを使い慣れておくことも必要である。障害福祉サービスを利用しながら、保護者が笑顔でいることも大切だと思っている。保護者と本人とがよい距離感を保ち、笑顔でいられるような関係性を築いていけたらよいと思う。

「小学部・中学部進路説明会アンケートについて」

11月に開催の小学部進路説明会、中学部進路説明会にご出席いただきありがとうございました。今後進路について考えるきっかけとしていただけるよう、説明会のアンケートに多く記載されていた質問にお答えいたします。

Q：仕事を終えた後、親が帰ってくるまで預かってくれる18才以上の放課後等デイサービスのようなところはありますか。

A：高等部卒業後、放課後等デイサービスは対象外の年齢となり利用できなくなります。それに代わる障害福祉サービスとして「日中一時支援」があります。ただ、ニーズに対して日中一時支援を提供している事業所の数は足りていないのが現状です。現在利用されている放課後等デイサービスが富山型デイサービスの場合は引き続き日中一時支援として利用できる場合があります。詳しくは相談支援専門員や現在利用されている放課後等デイサービスに聞かれるとよいかと思います。

Q：A型事業所、B型事業所、生活介護などそれぞれの利用の目安があれば教えてほしい。

A：各事業所によって求められるものは様々です。インターンシップ推進委員会の助言の中でA型に最低限求められる能力として、「時間を守り、毎日出勤できること、そのための自己管理ができること。」と話されていました。

B型は本人のペースに合わせて就労できますが、身辺処理等の援助は難しいため、身辺処理援助が必要な場合は生活介護のほうが手厚く支援を受けられます。

Q：新型コロナウイルス感染症の状況の中で就業体験が行われていますか。

A：今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時期を変更したり、日数を短くしたりしましたが、予定どおり就業体験を行うことができました。事業所によっては感染症対応のため中止になったところもありましたが、時期を変更して別の事業所で行ったケースもありました。

Q：障害支援区分はいつどの時点で手続き、申請すればよいのですか。

A：在学中にショートステイの福祉サービスを受給している場合は、18歳の誕生日の2か月前ほどに市町村の担当者が区分認定のための聞き取りをします。ショートステイを受給していない場合は、18歳の誕生日前に市町村の窓口に行き申請をしていただくことになります。高等部3年生になったら相談支援専門員や学校に相談してください。

Q：卒業後グループホームに入る人はいますか。誰が探すのですか。

A：卒業後すぐにグループホームを利用される方はいます。グループホームと同時に日中の生活の場を考える必要があるため、学校や相談支援専門員と連携して検討していきます。

Q：生活介護で、毎月の利用料はいくらかかりますか。

A：サービスを利用したときに利用者が負担する金額は、利用者の所得に応じて利用者負担が決まるため、生活介護の場合は利用料がかからない人がほとんどです。

ただ、送迎の費用や食費、行事費などが必要になることもあります。事業所によってかかる費用が異なるため、その都度確認が必要です。

Q：どの地域にどれくらいの事業所があるのか、詳しく知りたいです。

A：昨年度本校で作成配付した「障害福祉サービス事業所ガイドブック」には、掲載の協力を得られた事業所の作業内容や開所時間などが詳しく記載されています。また各学部の「進路支援の手引き」には福祉事業所の所在地がわかる地図もあるので参考にしてください。

また、富山市のホームページで障害福祉サービス事業所の一覧を見ることができます。



Q：タブレット端末で就労支援施設の動画が見られてよかった。今後見られる機会はありますか。

A：進路相談会や進路説明会等で利用したいと考えています。今年度の進路説明会後にもっとみたかったというご意見もいただきましたので、来年度も閲覧できる機会を検討していきたいと思えます。

「主体的な進路選択にむけて」

教頭 山下裕市

コロナ禍ではありましたが、今年もたくさんの皆様のご協力のもと、高等部校外就業体験を実施することができました。一人一人の生徒が希望した事業所で体験を積み、将来のイメージをつかむことができました。また3年生については、実際の体験により、それぞれの進路先をしっかりと選ぶことができました。本当にありがとうございました。

さて、本校では、昨年度より、「障害福祉サービス事業所ガイドブック」の冊子版やタブレット端末版を作成・活用しています。特に、タブレット端末版は、児童生徒が一人でも扱えるように、画面に触るだけで掲載している各事業所の様子を動画で見ることができるようになっています。子供たちは、動画に出てくる先輩に憧れを抱いたり、仕事に興味を抱いたりしていました。今後も分かりやすい進路の情報を提供し、子供たちが主体的に進路選択できるようにしていきたいと考えています。

来年度から、卒業生が地域の事業所でお世話になります。卒業生の皆様のご活躍を願うとともに、在校生の皆さんもあこがれの先輩を目指してそれぞれにあった進路先が見つけられるようなお手伝いのできる進路支援部でありたいと思っています。今後も、よろしくお願ひします。

「高等部3年生 進路先の状況」

卒業生の門出をお祝いします。高等部3年生の進路先についてお知らせします。在校生の皆さん、保護者の皆様は、今後の進路の参考にしてください。

【就労継続支援 A 型事業所】

クリエイトジョブ株式会社 ほまれの家水橋店

【就労移行支援事業所】

株式会社総合キャリアトラスト SAKURA 富山センター



【就労継続支援 B 型事業所】

特定非営利活動法人ひまわり ひまわり

特定非営利活動法人あかりハウス あかりハウス

社会福祉法人白皇山保護園 ひまわりの郷

特定非営利活動法人富山あさひ会 あさがお

株式会社ほたる 就労支援多機能型事業所わかば

株式会社 WAWA 分々

株式会社タカギコーポレーション 多機能型施設ジョブステーションさくら長江事業所

特定非営利活動法人こころみの郷 障害就労継続支援 B 型事業所こころみ

クリエイトジョブ株式会社 ほまれの家富山東店

ヴィスト株式会社ヴィストジョブズ富山駅前



【自立訓練事業所】

特定非営利活動法人 知的障害者のくらしを考える会 きらり夢工房

【生活介護事業所】

株式会社タカギコーポレーション 多機能型施設ジョブステーションさくら奥田事業所

特定非営利活動法人デイサービスこのゆびとーまれ このゆびとーまれ

社会福祉法人恵風会 富山市生活介護事業所 第1 あすなろ

社会福祉法人恵風会 多機能型事業所このみ

社会福祉法人恵風会 婦中生活介護事業所つつじ

社会福祉法人ラッコハウス 生活介護施設ラッコハウス

社会福祉法人セーナー苑 障害福祉サービス事業所萌黄

社会福祉法人新川会 さつき苑

社会福祉法人新川会 つつじ苑

